

自然観察 NOW

NO : 56

野幌森林公園自然情報

発行 : 2021年5月15日

北海道ボランティア・レンジャー協議会

ホームページ <http://voluran.com/>



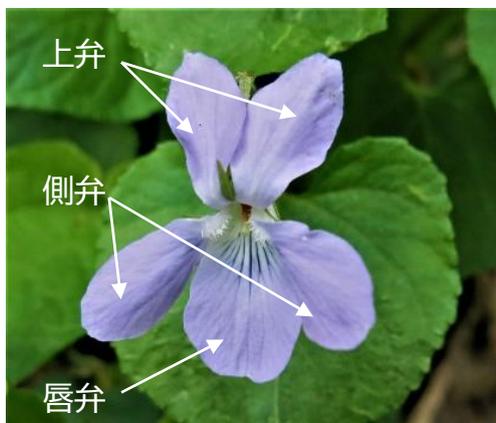
視点1・スマレの花

花弁は5枚(上弁2・側弁2・唇弁2)

唇弁の後端は袋状になっており距(キョ)と呼ばれる。



オオタチツボスマレの距



この写真は、恵庭公園で撮りました。オオタチツボスマレの花を撮ってきたのですが、拡大してビックリ。側弁の基部に毛があるではありませんか。アイヌタチツボスマレでした。



ナガハシスマレ(テングスマレ)の距は大きいぞ

※野幌森林公園のスマレ

★採取標本のあるもの～オオタチツボスマレ・オオバタチツボスマレ・アオイスマレ・ミヤマスマレ
フイリミヤマスマレ・スマレサイシン・ツボスマレ

★採取標本はないが記録にあるもの～タチツボスマレ・スマレ・アイヌタチツボスマレ・フジスマレ
アギスマレ

「道立自然公園野幌森林公園の植物調査報告書」による。
なお、野幌森林公園での植物採取はしてはいけません。

視点2・地上茎

地上茎無し

茎がなく、葉や花の柄は根元から出る

ミヤマスマレ・アオイスマレ

フイリミヤマスマレ・スマレサイシン・スマレ

地上茎有り

茎があり、葉や花の柄は茎にもつく

オオタチツボスマレ・オオバタチツボスマレ

ツボスマレ・タチツボスマレ・アギスマレ

視点3・托葉



オオタチツボスマレ

托葉は櫛の歯状に裂ける～オオタチツボスマレ
タチツボスマレ



ツボスマレ

托葉は櫛の歯状に裂けない～オオバタチツボ
スマレ・ツボスマレ(ニオイスマレ)

スマレ 日本人が好んだ花



オオタチツボスマレ

万葉の昔から

万葉仮名「須美礼」で書かれています。漢名にはなく日本独自のもので、万葉の時代からスマレの名は変わっていないと言われています。

万葉集には「春の野に すみれ摘みにと来し吾ぞ 野を懐かしみ一夜ねにける」(山部赤人) スマレ摘みに来て花と野の美しさ、心地よさに野宿をしてしまったよ、という万葉人のおおらかさが歌われています。

平安時代、清少納言の「枕草子」の草の花の段には、アサガオ、キク、ツボスマレの順に書かれています。スマレは好まれていたんです。

松尾芭蕉の「野ざらし紀行」には「山路来て何やらゆかしすみれ草」という有名な句が載っています。「ゆかし」は、心ひかれる・慕わしいの意。山路を歩む静けさの中でスマレに出会い心ひかれたのですね、それとも、山路を歩いてきてスマレに出会い人の香りと暮らしに想いを馳せたのかもしれませんが。

宝ジェンヌの歌う「すみれの花咲く頃」は、「春 すみれ咲き 春を告げる」と歌い上げます。スマレは春の花です。春の喜びを歌い上げる歌です。

スマレの名前の起源

牧野富太郎の植物図鑑に「大工が使った墨入れにスマレの花の形が似ているから」と出ています。ところが、異説があります。大工の墨入れがスマレの花の形に似たようになったのは江戸時代頃であろう。スマレは万葉の頃からスマレであったでしょうからすっきりといきません。スマレの花を引っかけて遊んだことに起因する「スモトリバナ」が転訛したという説が一番しっくりすると言うのです。

万葉歌人 山部赤人の「すみれ摘みにと」の考え

934年編纂の分類体漢和字書「和名抄」には、スマレは“野菜類”に入っています。

「万葉植物文化誌」には、スマレはルチンという血圧を下げる成分を含んでいる。血圧の薬草として、スマレを摘んだと言うことが述べられています。山部赤人は野菜としての、あるいは薬草としてのスマレ摘みをしたという考えも出来ます。

董色も日本人が好む色です

董色は、スマレの花のような鮮やかな青紫です。紫色ではありません。英語では、バイオレット。バイオレットが色名として使われるようになるのは14世紀とされています。ニュートンは「光学」(1704)の中でスペクトルを、バイオレット・インディゴ・ブルー・グリーン・イエロー・オレンジ・レッドの7色に区別して説明したことに始まります。虹の七色を外側から“赤・橙・黄・緑・青・藍・紫”とよんで親しんでいます。ところが、正確に言えば、虹つまり太陽の純粋な光の中には「紫」はありません。紫よりも青色にかたよったバイオレットが限界です。私達は虹の一番内側の色は紫と決めてかかって見ているのかも。

<参考図書：北海道春の花絵とき検索表・根室地方スマレハンドブック・色の名前(角川書店)・摘み草入門(女子栄養大学)・NHK趣味の園芸 2021・3月号>

観察会案内

- 5月23日(日) 恵庭公園観察会 10:00~12:30 恵庭公園中央駐車場集合
- 5月28日(金) 藻岩山登山観察会 9:00~12:30 慈啓会病院前登山口
- 5月30日(日) ワオーの森観察会 10:00~12:00 小樽桂岡春香山登山口
- 6月10日(木) 森の新緑観察会 9:50~11:00 野幌森林公園公園案内所(記念塔口)